

身体拘束ゼロを 目指して

～ 全ての人へ安全と尊厳を ～

私たちは身体拘束を
行わないケアを実践します。

患者さんの「その人らしさ」を尊重し、
安全と自由の両立を目指します



取組み内容

- ・ 転倒予防は環境整備と見守りで対応
- ・ 不安や混乱は対話による安心感の提供
- ・ ご本人・ご家族間でケア方針を共有
- ・ 職員間での事例検討と継続的な学び



身体拘束とは

ベッドや車いすへのベルト等の固定

本人の意思に反して、身体の動きを制限させる行為

これらの行為は、人権侵害につながる可能性があります

私たちの約束

「拘束しない」ことは、しなくてもよい環境をつくること

この環境づくりに取り組むことでよりよい「ケア」に努めます

ご意見等は看護師までお申してください